



# ボディ・コンディション・スコア



## 理想より低い場合

- ① 短毛の猫は肋骨が見える。触知可能な脂肪はない。腹部のくびれが極端である。腰椎と腸骨翼は触診で容易にわかる。
- ② 短毛の猫は肋骨が容易に見える。腰椎がはっきりとわかる。腹部のくびれが目立つ。触知可能な脂肪はない。
- ③ 皮下脂肪が極めて少ないため肋骨が容易に触知できる。腰椎がはっきりとわかる。肋骨の後ろの腰がはっきりとわかる。腹部の脂肪は最小限である。

## 理想的

- ④ 皮下脂肪が極めて少ないため肋骨が触診可能である。肋骨の後ろの腰がはっきりとわかる。腹部のくびれはわずかである。腹部の脂肪体はない。
- ⑤ 均整のとれた体である。肋骨の後ろの腰がはっきりとわかる。皮下脂肪がわずかなため肋骨は触診可能である。腹部の脂肪体は極めて少ない。

## 理想より高い場合

- ⑥ 肋骨にわずかだが余分な皮下脂肪がついているのが触診できる。ウエストと腹部の脂肪体は区別できるが、明白ではない。腹部のくびれはない。
- ⑦ 皮下脂肪が中程度のため、肋骨の触知は容易ではない。ウエストの識別は難しい。腹部の丸みは明らかである。腹部の脂肪体は中程度である。
- ⑧ 余分な皮下脂肪により肋骨の触診は難しい。ウエストがない。腹部の脂肪体が目立ち、腹部の丸みが明らかである。腹部に脂肪沈着がある。
- ⑨ 厚い脂肪に覆われているため、肋骨の触知ができない。腰部、顔、手足に厚い脂肪沈着がある。ウエストがなく腹部が膨張している。腹部の脂肪沈着は広範囲に及ぶ。

